

## 事業実績報告書

様式2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-64	講座名	「楽しく」「わかりやすく」「面白く」地球環境の将来を語り合うタベ
記載日	2019年3月10日	団体名・企業名	公益社団法人日本技術士会中部本部愛知県支部
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>“技術士”という国家資格を持つ技術者の団体である日本技術士会中部本部愛知県支部の講座です。ガイドブックの共有講座一覧を見ると生物や自然に関する講座が圧倒的に多いですが、我々の講座は、ひと味もふた味も違う本格派の環境保全技術解説であり、異彩を放っています。環境や技術の豊富な知識と経験で、環境問題を一般の方々のためにわかりやすく伝え、共に地球環境の将来を語り合うことを目的としております。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
<p>会場の様子1 10月9日、技術士会中部本部会議室 「自然災害と地域に密着した防災・減災」</p>		<p>会場の様子2 2月12日、技術士会中部本部会議室 「環境アセスメントの動向と応用について」</p>	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>平均すると毎回13名程度の方々にご参加いただきました。そのうちの1/3程度は我々の仲間である技術士の方々に、技術士でない一般の方々は2/3程度でした。思ったよりも技術士でない一般の方々のご参加が多く、これは一般の方々への発信機会が増えたことになるので、うれしく感じました。質疑応答では、毎回技術士だけでなく一般の方々からも活発な議論が飛び交い、充実したひとときを過ごしました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても貴重なお話をうかがうことができました。ありがとうございました。</li> <li>・大学のネーミングの通り、豊富な内容であり、勉強になりました。良い企画と思います。</li> <li>・化学物質と安全に関するテーマに関心があります。電気自動車等、環境上のメリットにも関心があります。</li> <li>・環境部門環境測定の技術士だが、環境アセス報告書の実物を見ることができてよかった。</li> </ul>			